



仮設電源サービスの契約変更について

会場整備局

2021年3月17日

審議事項

- 既契約案件である仮設電源サービスについて、2020年1月以降に発生したFA要望負荷の追加・仕様変更による仮設電源設備追加に伴い、契約金額の増額変更を実施する。

仮設電源サービス契約概要

- 件名： 仮設電源サービス契約
(共同実施事業対象案件)
- 受注者： アグレコイベントサービスジャパン株式会社
(東京2020オフィシャルサポーター Tier3)
- 内容： 全会場における仮設電源の設置および撤去、
維持管理、運用
- 契約日： 2018年12月13日

背景・経緯

- 仮設電源サービス契約は、設計の詳細化や各FAからの機器追加、仕様変更に対応したことにより、設計数量および設計金額の変更をこれまで行ってきた。
- 詳細設計を進めていく上で、各FAからの要望については2019年12月に締め切り、その要望に基づく設計を2020年5月末まで実施した。
- しかし、2020年1月以降も要望電源の仕様変更が発生すると共に、延期による変更も発生する見込みであったことから、実際の契約変更（2020年5月）においては増額分を一部見送りとし、改めて2020年9～12月に再設計を実施した。
- その再設計の内容を反映した結果、設計金額が再設計前の想定増額見込みを下回るものの、現契約金額から増額となったため、延期による撤去費用等も含め、今回契約金額の変更を行う。

増減内容

【設計費用（既存経費）】

売店や自衛隊諸室、TSBフェスティバル会場など
他FA要望電源の追加による機器変更・追加

お台場テレビスタジオ、暑さ対策など組織委員会
以外の要望追加（費用立替）

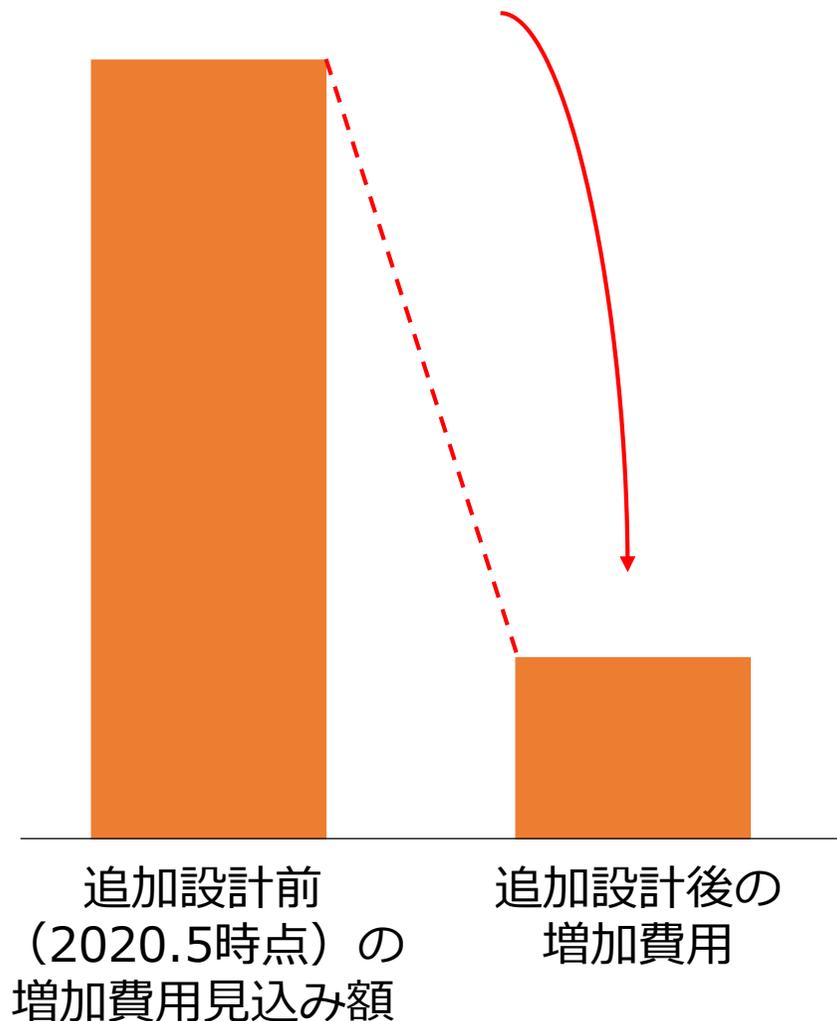
ほか保護装置の追加等の変更費用

予備品設備の返却

【延期による追加経費】

延期による会場からの設備撤去費用

費用削減の取り組み



- 2020年5月末に完了した設計では増額が見込まれていた。
- 延期による各種変更可能性を考慮し、その部分の契約金額への反映は一旦保留とし、2020年9～12月に追加設計を実施
- 追加設計において以下の見直しを実施し、増分の削減を達成した。

設備を効率的に集約したことによる
設備量の削減

予備品としていた設備の返却

契約変更内容

- 詳細設計の内容を反映した単価・数量表の更新
- 契約金額の変更